

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320217	X-21-B-2-320217	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
ロシア語3a	中谷 昌弘			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

授業目的

高度な語学運用能力を身に付けます。具体的には以下の通りです。

ロシア語2に引き続き同じテキストの25~32課をもって文法、語彙、会話法をマスターするように心がける。文法の練習問題などは教員が用意する。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第25課 動詞の体(1)
【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習

第2回

【授】第25課 本文と練習問題
【前・後】【必要な時間：1時間】本文および練習問題の予習復習

第3回

【授】第26課 動詞の体(2)
【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習

第4回

【授】第26課 本文
【前・後】【必要な時間：1時間】本文の予習復習

第5回

【授】第27課 動詞の体(3)
【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習

第6回

【授】第27課 本文と練習問題
【前・後】本【必要な時間：1時間】文および練習問題の予習復習

第7回

【授】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習
【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習

第8回

【授】第28課 本文と練習問題
【前・後】【必要な時間：1時間】本文および練習問題の予習復習

第9回

【授】中間試験
【前・後】試験準備

第10回

【授】第29課 本文と練習問題
【前・後】【必要な時間：1時間】本文および練習問題の予習復習

第11回

【授】第30課 名詞変化のまとめ(1)
【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習

第12回

【授】第30課 本文と練習問題
【前・後】【必要な時間：1時間】本文および練習問題の予習復習

第13回

【授】第31課 名詞変化のまとめ(2)
【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習

第14回

【授】第31課 本文と練習問題
【前・後】【必要な時間：1時間】本文および練習問題の予習復習

第15回

【授】第32課 代名詞変化のまとめ(1)
【前・後】【必要な時間：1時間】文法事項の予習復習

第16回

【授】第32課 本文と練習問題
【前・後】【必要な時間：1時間】本文および練習問題の予習復習

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

授業態度・授業への参加と小テストおよび定期試験(中間・期末)によって成績を評価する。小テストは毎回授業の最初に行い、その場で解答・解説する。中間試験は採点後の授業内で平均点などを公表し、講評を加える。期末試験に関しては、ポータルや掲示板にて平均点などを公表し、講評を加える。

教科書参考書

佐藤純一著『新ロシア語入門』, NHK出版, 2001年。

受講に当たっての留意事項

- ・この授業では、前回の授業の復習をかねた小テスト(復習テスト)を授業の最初に実施します。この小テストは、あくまで出席を取る代わりに行われるもので、小テストの点数自体は成績には直接反映されません。前回の授業で自分がどのくらい理解したのかを知る目安にしてください。小テストの内容については、各授業の終わりに毎回指示します。なおこの小テストをもとに中間試験・期末試験を実施します(試験時は持込み不可)。
- ・欠席が三分の一を超えると受験資格がなくなります。なお2回の遅刻で1回の欠席とみなします。

学習到達目標

動詞の体の基本的な概念が理解できるようになるとともに、名詞や人称代名詞の格変化を習得することを目標とする(ロシア語3a, 3bに共通)。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習